
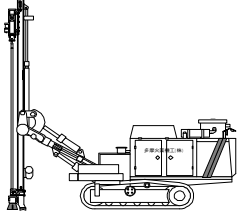
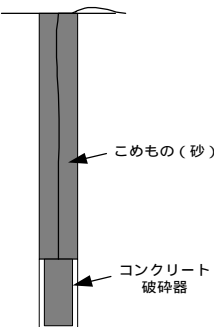
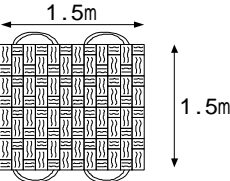
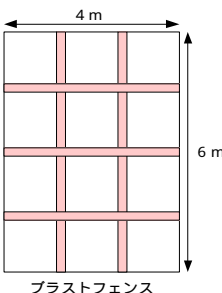


作 業 標 準									
単 位 作 業	発破作業（コンクリート破砕器）					作成日 平成 年 月 日			
要 素 作 業	穿孔・発破		承認	工事長		主任		担当	職長
使用機械工具	クローラドリル・シンカー・発破器・テスター・コンプレッサー		確認						
使用材料	コンクリート破砕器（CCR） 砂・タンパー		改訂	回	改訂日	改訂理由			
保護具類	ヘルメット・安全靴・防塵マスク ・メガネ		訂						
項 目	略 図	手 順	急 所		備 考				
			品 質	安 全					
準備作業		1. コンクリート破砕器譲受・消費許可の申請 (150ヶ/日以下なら消費許可は不要) 2. 無許可消費の場合は消費届の提出 3. 有資格者の確認 4. 使用機器の確認 5. 火工所の設置 6. 受入教育の実施 7. 着工時の保安教育実施 8. 施工場所の確認 9. クローラドリル・シンカー等の搬入 10. 帳簿類の準備 11. 危険作業事前打合せ			クローラドリル・シンカー・発破器 150ヶ/日以上消費の場合火工所必要 生年月日・住所・連絡先・健康診断書の写し コンクリート破砕器作業主任者 作業標準の徹底・発破指導者・作業分担				
主体作業		1. 火薬類の搬入、自動車により火薬庫から現場へ、ロッカー（施錠）に保管 2. 発破作業 イ. 発破パターンの設定 （施工場所の状況に応じ変化するが標準パターン作成） 装薬量計算 ロ. 機械の点検 クローラドリルの点検 シンカーの点検 コンプレッサーの点検			エンジン・油圧・シャंक・ロッド・ビッド シンカー・ロッド・ビッド エンジン・空圧・ホース等				

項目	略 図	手 順	急	所	備 考
			品 質	安 全	
	    <p>セイフティマット</p>  <p>プラストフェンス</p>	<p>ハ．穿孔位置のマーキング ニ．穿孔</p> <p>ホ．薬筒に点火具の装着 火工所又は安全な場所で点火具の抵抗を測定し、正常であることを確認してから装着する</p> <p>ヘ．装填 砂(コンクリート破砕器30g 60cm以上・60g 80cm以上・180g 90cm以上) 又は孔が短いときはタンパーでこめ物をする</p> <p>ト．結線 直列結線を行う 結線部の接地に注意 ビニールテープで保護</p> <p>チ．導通測定 回路の導通を確認 母線と結線</p> <p>リ．養生 セイフティマット・プラストフェンスで装薬の上をおおい、飛石の防止を行う</p> <p>ヌ．待避 所定の位置に見張員 発破 5 分前の合図のサイレン、他の作業員の待避の確認後、テスターで抵抗を測定見張員に安全の確認後、発破 1 分前合図母線と発破器に接続</p> <p>ル．点火 5 秒前より秒読みし点火</p> <p>オ．発破終了 異常のない事を確認しサイレンで合図</p>	<p>穿孔間隔 スケールを使用 穿孔径 穿孔長 穿孔角度 穿孔数</p> <p>テスターを使用</p> <p>砂は固くつめる 乾いた砂</p> <p>光電池式テスターを使用</p> <p>サイレン 必要な場合はトランシーバー・赤白の旗 サイレン</p> <p>サイレン</p>	<p>防塵マスクの着用 メガネの着用</p> <p>点火具の脚線は必ず両端を短絡しておく</p> <p>火薬運搬箱で運搬</p> <p>水があるときはプロタイトを結線部に使用</p> <p>母線の発破器側の端末は短絡</p> <p>点火位置は30m以上はなれた安全な場所</p>	